

事業実施報告書

日 時	令和 8 年 3 月 6 日（金） 10:00～12:00	作成者	浜松地域鳥獣被害対策協議会 （浜松市 農業振興課）担当職員
		参加者	浜松市鳥獣被害対策実施隊：6 名
			浜松地域鳥獣被害対策協議会員：5 名
			講師等その他：4 名
場 所	佐久間の星の駅 奏-KANADE- （天竜区佐久間町相月 2126-2）	事業名	農作物被害による有害捕獲鳥獣の利活用研修

<事業概要>

捕獲個体の食肉活用割合を増やすことで、捕獲した有害鳥獣の需要創出を図り、有効的な利活用を促進し、その活用を行う必要がある。課題を解決するため、市内ジビエ処理加工施設で体験プログラム研修を実施し、有害鳥獣の捕獲個体受入れから加工処理までの過程について学ぶ。また、獣皮専門に皮なめしを行う業者の参画のもと、食肉以外の利活用についても光を当てる。研修終了後には、市ホームページ等に本研修内容を掲載することで、市民へ向けても分かりやすく情報発信する。

<主な内容>別途次第参照

<実施写真一覧>



会場外観：佐久間の星の駅 奏-KANADE-



会場内観と研修風景



講師：久保敷氏



講師：A.I.C.辻氏



鞣し後の獣革（イノシシ左・シカ右）



全員でトークセッション



解体処理室内



解体処理（シカ）



解体処理後（シカ）

【総括】

- ・捕獲した鳥獣の利活用について、現状や課題を幅広く学ぶことが出来た。
- ・本研修内容について市ホームページへ情報掲載し、市民へのジビエ利活用周知を図る。

令和7年度 浜松地域鳥獣被害対策協議会 推進事業(実施隊)

令和8年3月6日(金)午前10時～
佐久間の星の駅 奏-KANADE-
(浜松市天竜区佐久間町相月2126番地の2)

農作物被害による有害捕獲鳥獣の利活用研修

次 第

- 1 開会挨拶 10:00～
- 2 講義:「いのちをつなぐ森の教室～野生鳥獣と人といのちのバトン～」 10:00～10:30
講師:有限会社 碧 久保敷 由加里 氏(佐久間の星の駅 奏-KANADE- マネージャー)
- 3 講義:「皮を革へ 野生獣革の活用について」 10:30～11:00
講師:株式会社 AIC 営業部 課長 辻 清 氏(兵庫県たつの市龍野町中村249番地)
- 4 講師および参加者を交えたトークセッション(話し合い) 11:30～12:00
- 5 施設内および加工処理の見学 11:30～12:00